



教 育 目 標

明るく 元気な子

よく考える子(知) 心豊かな子(徳) たくましい子(体)

育てたい子どもの姿

- 遊びを通して、好奇心や探究心が持てる子
- 仲間同士が互いにかかわり合い、相手を思いやれる子
- あいさつができ、人の話が聞ける子
- 小学生や高齢者、地域との交流に積極的に参加し心豊かな子
- 安全に対して意識が持て、命を大切にする子

家庭や地域社会とともに幼児を育てる

☆幼小中との連携と交流

- ・ 5年生との交流
- ・ ブラスバンド演奏を聴く
- ・ 幼小中のあいさつ運動

☆家庭との連携と交流

- *家庭教育学級
- ・ 絵本の読み聞かせ
- ・ 家族参加日
- ・ 給食試食会

☆地域との連携と交流

- *とき陶生苑訪問
- *地域人材による交流
- ・ 作陶
- ・ 和太鼓演奏
- ・ お茶会
- ・ 国際交流



5年生との交流



母親による絵本の読み聞かせ



お茶会



とき陶生苑訪問

給食センター掲示板

食育と学校給食4

学校給食で学ぶこと

本紙4月1日号で紹介した、学校給食で学ぶことの中から、今月は、次の2項目について紹介します。

⑤感謝の心

食べ物を大事にし、食物の生産などにかかわる人々へ感謝する心をはぐくみます。

給食を通して、1.命をいただくことへの感謝 2.お家の人への感謝 3.食にかかわる人々への感謝 4.不自由なく食べられることへの感謝を学びます。

「いただきます」というあいさつは、自然の恵みや、生き物の命をいただくという意味なんだね。

世界の中の8億人もの人々が飢餓で苦しんでいるんだね。

- ・ 苦手なものも少しずつ食べるように頑張っている。
- ・ 感謝の気持ちを込めてあいさつをしている。
- ・ 給食を作ってくれる人への感謝の気持ちで食べている。
- ・ 食べ物がいない国の人のことを考え、残さず食べるようにしている。

⑥食文化

各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史などを理解し、尊重する心を持つよう働きかけます。

給食では、1.岐阜県の産物や郷土料理 2.他県の産物や郷土料理 3.いろいろな行事食 4.諸外国の料理などを取り入れています。

県内産の食材を取り入れた給食

毎月19日の「食育の日」には、岐阜県産の食材や、他県の特産物の紹介、各県の郷土料理を取り入れます。



岐阜県特産の「美濃ヘルシーポーク」、飛騨地方の「エゴマ」、そして、瑞浪市日吉町で育った大豆で作られた「日吉みそ」を使いました。